記者発表資料

令和８年６月８日
東北土木技術人材育成協議会

令和８年度 官民共同 若手技術者育成
～基礎技術講習会（インフラＤＸ）開催～

社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、今年度も基礎技術講習会を開催します。

将来にわたり高品質な社会資本形成のための**担い手育成を目的に、関係機関の連携と協力**のもと、土工や構造物設計、ICT 活用などの技術を習得するため、官民共同の講習会を平成29年度より実施しています。

昨年度に引き続き、**インフラDXの推進**を図ることを目的に東北インフラDX人材育成センターを会場として、**「インフラDX講習会」（年10回実施）**を開催します。
（※構成機関の関係する官民の若手技術者が受講します。）

令和8年度 基礎技術講習会（インフラDX）

第 １ 回	令和 8年 6月11日（木）
第 ２ 回	令和 8年 6月23日（火）
第 ３ 回	令和 8年 7月 9日（木）
第 ４ 回	令和 8年 7月16日（木）
第 ５ 回	令和 8年 8月 6日（木）
第 ６ 回	令和 8年 9月10日（木）
第 ７ 回	令和 8年10月 8日（木）
第 ８ 回	令和 8年11月 5日（木）
第 ９ 回	令和 8年11月19日（木）
第１０回	令和 8年12月 3日（木）

時間 ： 上記開催日にて 9:20～16:15 実施
※座学・実習を1日コースで行います。

場所 ： 東北地方整備局 東北技術事務所
東北インフラDX人材育成センター
住所 宮城県多賀城市桜木三丁目6－1

※昨年度に引き続き、東北各県会場においてもインフラDX講習会を開催する予定です。
詳細は、今後改めてご案内いたします。また、インフラDX講習会以外の基礎技術講習会についても今後改めてご案内いたします。

〔 発表記者会 ： 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会 〕

問 い 合 わ せ 先

東北土木技術人材育成協議会事務局
国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
電話 022－365－8211（代表）
総括技術情報管理官 松芳 健一（内線：301）

（参考１）

■「東北土木技術人材育成協議会」とは

良質な社会資本の形成に資するため、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年3月に東北地方整備局、建設、測量・コンサルタント、建設機械業界の6団体による「東北土木技術人材育成協議会」を発足しました。

その後、地方公共団体などを含め、現在は18団体までに組織が拡充されています。

＜ 参加団体 ＞

国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)東北建設業協会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)日本建設機械施工協会東北支部、(一社)東北地質調査業協会、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)東北建設マネジメント技術協会、(一社)東北地域づくり協会、(一社)OCF東北部会

＜ 設立趣旨＞

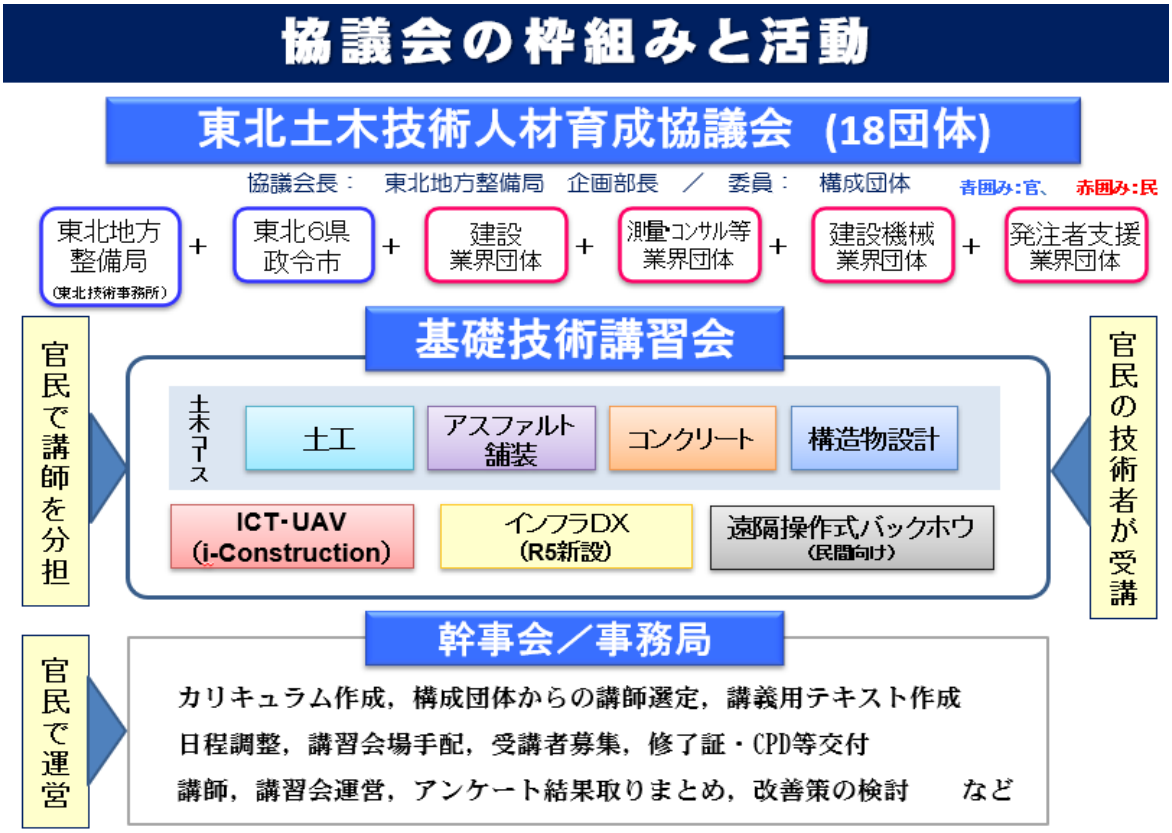
◇社会資本は生活や経済活動を行う上で重要な役割を担い、長期にわたり利用される高品質・高耐久とすることが求められる。

◇良好な社会資本の整備・維持管理のための専門分野は多岐にわたるため、施工・監督・検査などには幅広い知識が必要。

◇さらに「i-Construction」 をはじめとする新たな技術に関する多様な知識も求められる。

◇将来を担う若手技術者に対しては、早い段階で知識と技術力の養成に資する講習を行う必要がある。

◇各団体が協力・連携をすることで、より総合的な知識と技術力の教授が可能となる。



■ 令和7年度 基礎技術講習会 開催状況

◆土木講習会

◇土工・アスファルト舗装・コンクリート・構造物設計の4コースを1講習につき1泊2日で実施。

◇年3回実施し、受講者数は延べ340名（官159名、民181名）。

◆ICT・UAV講習会

◇東北6県を会場として開催。各会場毎2日間にわたり、座学では各建設業団体派遣の講師が講義し、現地実習では遠隔臨場の概要説明や実演等を実施。

◇年6回実施し、受講者数は延べ381名（官：163名　民：218名）。

◆インフラDX講習会

◇座学ではインフラDX、BIM/CIM 概論、実習としてXR体験や点群体験実践演習等を実施。

◇東北インフラ DX 人材育成センターで年10回、宮城県を除く東北各県で実施し、受講者は延べ261名（官：138名　民123名）

（参考２）

令和8年度　基礎技術講習会（インフラDX）実施課程

※上記は現時点の基本案であり、多少の変更が生じる場合があります。

令和８年度　基礎技術講習会（インフラＤＸ）　カリキュラム

講義	講師	開始　終了	時間	備考
※受付開始　8:50～				
挨拶・講習会内容説明	東北技術事務所	9:15 ～ 9:20	0:05	
【座学１】 東北地方整備局の取り組み	東北地方整備局　東北インフラDX推進室	9:20 ～ 9:50	0:30	
【実習１】 ＤＸ技術実践	（一社）日本建設機械施工協会 東北支部	9:50 ～ 12:00	2:10	各回３技術を実施 実施技術は別添のとおり
昼食・休憩		12:00 ～ 13:00	1:00	
【座学２】 ＢＩＭ／ＣＩＭ概論	（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部	13:00 ～ 13:45	0:45	
【実習２】 ３次元ＣＡＤ・点群体験実践	（一社）ＯＣＦ 東北部会	13:45 ～ 16:15	2:30	
※修了証等交付　～16:30				

令和7年度講習会の状況　『受講者数261名（官138名、民123名）』

●座学



インフラDX概論



BIM/CIM 概論

受講者の声

・3DCAD の実習は基本的な操作を、覚えられて良かった。
・点群体験はとても参考になった。
・新しい技術が体験できて良かった。

●実習



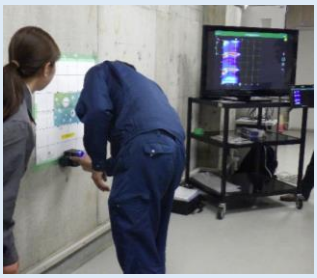
クラウド型ドローン測量



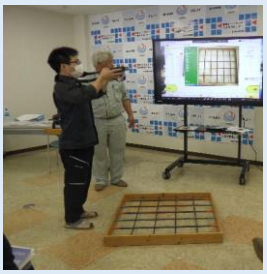
３次元計測



遠隔臨場



鉄筋探査



鉄筋検査



BIM/CIM・点群体験実践演習